

平成30年度 事業計画書

(平成30年4月1日より平成31年3月31日まで)

周産期を中心とするリプロダクティブ・エイジ及び高・老年期の女性に発現する各種疾患に関する成因、予防、診断、治療等の多角的な研究（以下、対象研究という）の振興、奨励を図るために下記の事業を行う。

1-1. 対象研究に関する研究助成

- ① 助成金額
1件 150万円、10件以内
- ② 対 象
国内の研究機関で対象研究に従事する研究者で、平成30年4月1日現在満41才未満の者
- ③ 推 薦 者
 - 総合大学では応募者の所属が大学院の場合は大学院研究科長、学部の場合は学部長、病院の場合は病院長、研究所の場合は研究所長とする。単科大学では学長とするが、複数学部、大学院併設の場合は総合大学と同様とする。他の研究機関では代表責任者とする。
 - 産科・婦人科系教室の主任教授、もしくは主任教授不在の場合は教室代表者。但し、平成29年度に教室員が当財団から助成を受給した教室の教授を除く。
 - 当財団の理事、評議員。
- ④ 選定方法
選考委員会において選考のうえ理事会において決定する。
- ⑤ 募集期間
平成30年6月～9月

1-2. 対象研究に関する海外留学助成

- ① 助成金額
1件 50万円、4件以内
- ② 対 象
海外の研究機関で対象研究に従事するため、期間1年以上の海外留学を行う研究者で、平成30年4月1日現在満41才未満であり、かつ留学期間が平成31年1月1日より平成31年12月31日の間にかかる者。
- ③ 推 薦 者
 - 総合大学では応募者の所属が大学院の場合は大学院研究科長、学部の場合は学部長、病院の場合は病院長、研究所の場合は研究所長とする。単科大学では学長とするが、複数学部、大学院併設の場合は総合大学と同様とする。他の研究機関では代表責任者とする。
 - 産科・婦人科系教室の主任教授、もしくは主任教授不在の場合は教室代表者。但し、平成29年度に教室員が当財団から助成を受給した教室の教授を除く。
 - 当財団の理事、評議員。

- ④ 選定方法
選考委員会において選考のうえ理事会において決定する。
- ⑤ 募集期間
平成30年6月～9月

2. 対象研究に関する優れた研究成果に対する褒賞

- ① 褒賞金額
1件 300万円、1件
- ② 対象
対象研究領域において、先見的、独創的研究により顕著な功績をあげた研究者。
- ③ 推薦者
 - 当財団が指定する下記の学会の代表責任者
 - 日本産科婦人科学会 日本周産期・新生児医学会
 - 日本受精着床学会 日本女性医学学会
 - 日本生殖医学会 日本先天異常学会
 - 日本妊娠高血圧学会 日本泌尿器科学会
 - 日本母性衛生学会 日本老年医学会 (五十音順)
 - 当財団の理事、評議員
- ④ 選定方法
選考委員会において選考のうえ理事会において決定する。
- ⑤ 募集期間
平成30年6月～9月

3. 対象研究等に関する講演会の開催

- 第20回助成研究成果講演会
 - 日時 平成30年6月1日(金)午後5時50分より
 - 場所 ホテルオークラ 別館2階「オーチャードルーム」

4. 研究成果報告集の発行

研究成果報告書を国立情報学研究所のデータベースに収録する。
平成29年度神澤医学賞受賞者からの褒賞受賞テーマの報告及び平成28年度研究助成金交付者からの研究報告を受け、講演会抄録集として作成、配布する。内容の一部はHPにも掲載する。